

Feel the arts  
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館  
置賜文化ホール

Autumn 2013  
Vol.24

忠臣蔵の真実  
赤穂事件と米沢

特別展

平成25年  
10月5日(土)～11月24日(日)  
休館日:10月23日(水)



赤穂義士討入図 池田月潭筆 長井市蔵

元禄14年(1701)3月14日、浅野内匠頭長矩が江戸城で吉良上野介義央に切り付けた刃傷事件は、吉良義央や米沢藩にとって大変な災難でした。時の4代藩主上杉綱憲は、吉良義央の実子だったからです。

米沢藩30万石、2代藩主上杉定勝の娘三姫と、江戸幕府高家4000石の吉良義央との縁組はいかにして成立したのでしょうか。三姫の兄である3代藩主上杉綱勝の急逝による上杉家の存続問題、吉良義央の真の人物像にも迫ります。

そして突然の悲劇、刃傷事件への米沢藩の対応、討入りの実態、また赤穂事件は米沢藩や上杉家そして地域にどのような影響を及ぼしたのかを紹介します。

一方、赤穂事件は人形浄瑠璃や歌舞伎など文芸の世界で大人気となりました。史実とは異なる創作の世界もご紹介します。(関連事業2ページに掲載)

特別展 **忠臣蔵の真実** ～赤穂事件と米沢～ ◆会期10月5日(土)～11月24日(日) 休館日10月23日(水)

主な展示資料

国宝 上杉家文書 後光明天皇口宣案 (上杉綱勝/従四位下) 当館蔵 (明暦3年) 11月25日千坂兵部宛上杉綱勝書状	市立米沢図書館蔵
西尾市指定文化財 職人歌合絵巻	華蔵寺(西尾市)蔵
吉良上野介所用 茶道具一式	華蔵寺(西尾市)蔵
西尾市指定文化財 三十六歌仙絵巻	花岳寺(西尾市)蔵
西尾市指定文化財 木造七面大明神	真正寺(西尾市)蔵
柳原資廉関東下向道中記	岩瀬文庫(西尾市)蔵
江戸城障壁画下絵のうち「黒書院 襖下絵」	東京国立博物館蔵
赤穂義士討入図 池田月潭筆	長井市蔵
大熊弥一右衛門見聞書(大河原文書)	大河原重昭氏蔵



写真  
左：柳原資廉関東下向道中記(部分)  
右上：吉良上野介所用 茶道具一式

関連事業

- ◆講演会 ※いずれも伝国の社2階大会議室・聴講無料 先着120名  
「討入りにかかわった人々とその人生」  
11/10(日)10:00～11:30  
講師 谷口真子氏(早稲田大学准教授)
- ◆講座  
「領地吉良からみた吉良上野介」  
10/14(月祝)14:00～15:30  
講師 三田敦司氏(西尾市教育委員会文化振興課)
- ◆ギャラリートーク ※企画展示室にて 要特別展入場料  
10/5(土)10:00～「見どころ解説」当館学芸主査 角屋由美子  
11/2(土)14:00～「仮名手本忠臣蔵の世界」  
山形県立米沢女子短期大学教授 小林文雄氏  
11/16(土)14:00～「赤穂事件と米沢」当館学芸主査 角屋由美子

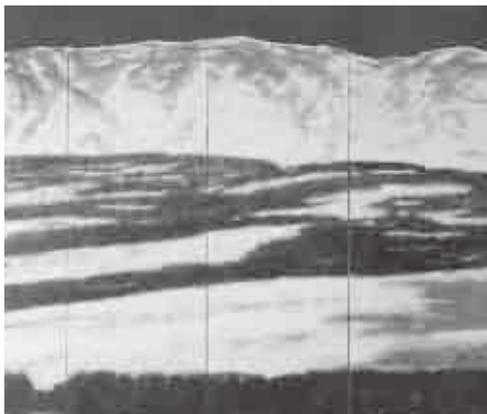
◆入館料  
一般600円(480円) 高大生400円(320円) 小中生250円(200円)  
※〇は20名以上の団体料金  
※本展覧会は常設展示室と一体で開催しますのでこの金額で全館ご覧いただけます。  
「東北文化の日」推進事業 ※11月3日(祝)は博物館入館料が無料になります。

コレクション展 **ふるさとの情景** —この地に注がれた 芸術家のまなざし—

12/7(土)～2/2(日)  
休館日：毎週月曜(祝日の場合翌日)、  
年末12/26-12/31  
入館料：一般200(160)円  
高大生100(80)円 小中生50(40)円

誰しもふとした瞬間に思い描くふるさとの情景というものがあるのではないのでしょうか。本展覧会では当館の美術コレクションの中から米沢をはじめ、置賜地方の風景・風物をテーマにした作品を紹介します。

作品に描かれた情景を通して、作者の望郷の思い、記憶の中の故郷、変わりゆく故郷など、芸術家たちのまなざしとそこに表現された風土を感じていただきたいと思います。



「里郷の山(斜平山)」1987 遠藤桑珠(部分)

コレクション展 国宝「上杉家文書」の世界V 一挙公開 江戸時代 殿様の古文書

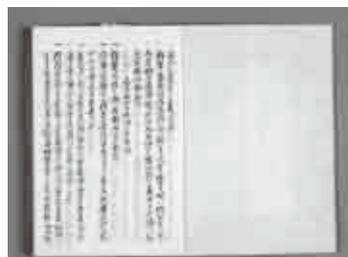
2/8(土)～3/9(日)  
休館日：毎週月曜  
入館料：一般200(160)円  
高大生100(80)円 小中生50(40)円

国宝「上杉家文書」といえば、中世の古文書として全国的に有名ですが、半数以上を占める江戸時代の古文書はあまり知られていません。本展覧会では、上杉家の当主(殿様)を軸に形成された文書群として、その知られざる特徴と全体像をご紹介します。景勝から茂憲まで歴代藩主直筆の書、藩政改革を進めた鷹山と家臣の書状、幕末動乱期の日記、華麗な書体の和歌や漢詩など、その内容も見た目も多彩です。



景勝公年譜

あわせて、江戸時代の古文書やくずし字の基本を分かりやすくご紹介します。



文久3年 上杉齊憲自筆上洛日記

常設展示室

上杉文華館

国宝「上杉家文書」が伝える 上杉鷹山の生涯

米沢の藩政改革を推し進めた9代藩主上杉鷹山。その後半生と人間模様について、国宝「上杉家文書」の中から毎月展示資料を入れ替えてご紹介します。「国宝上杉本洛中洛外図屏風(複製)」も展示します。

- ◇上杉鷹山の苦悩 10/24(木)～11/26(火)
- ◇上杉鷹山、ふたたびの改革 11/28(木)～12/23(月・祝)
- ◇上杉鷹山と藩主たちの関係 12/25(水)～1/26(日)
- ◇上杉鷹山、細やかな気遣い 1/28(火)～2/23(日)
- ◇上杉家の未来  
-鷹山の意味を継ぐ者たち- 2/25(火)～3/30(日)



左近司惟春 「上杉鷹山像」

※コレクショントーク(展示解説)の日程は8ページ参照

体験学習室で  
やってみよう

プレイショップ

マンフリー造形体験メニュー

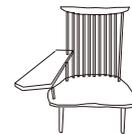
- 10月 ふしぎふしぎぐによっぴーをつくろう
- 11月 型絵染で年賀状をつくろう
- 12月 手を見るギャラリー  
デザイナーズチェアを楽しもう
- 1月 和紙でつくろう 鬼の面
- 2月 紙でつくろう おひなさま
- 3月 紙粘土でつくる季節の和菓子

無料で  
体験できます。  
(体験お休みの  
日もあります)

手を見るギャラリー 11月24日(日)▶12月19日(木)

デザイナーズチェアをたのしもうⅥ

座って、触って、デザインやアートを  
感じよう。  
かたち、手ざわり、使い心地…  
五感で感じる小さなギャラリー。



協力:山形大学 地域教育文化学部  
多田木工

自由参加制 ワークショップ どなたでも参加できます。  
参加無料

「むかしむかしをきこう4」 「むかしむかしをきこう5」

10月19日(土)14:00~15:00 11月9日(土)14:00~15:00

募集制 ワークショップ

「バルサでつくるすてきな  
クリスマスオブジェ」

11月23日(土)10:00~16:00  
小学生親子 20名  
参加費:500円  
\*募集開始10/24(木)~

「誰も知らない博物館②  
学芸員編」

2014年2月15日(土)13:30~16:00  
どなたでも 20名  
参加費:500円  
\*募集開始2014年1/15(水)~

ミュージアムスクール・出前授業

洛中洛外図屏風のレプリカや  
郷土作家の作品を教室で!  
お気軽にご相談ください。

問合せ:  
教育普及担当  
0238-26-8001

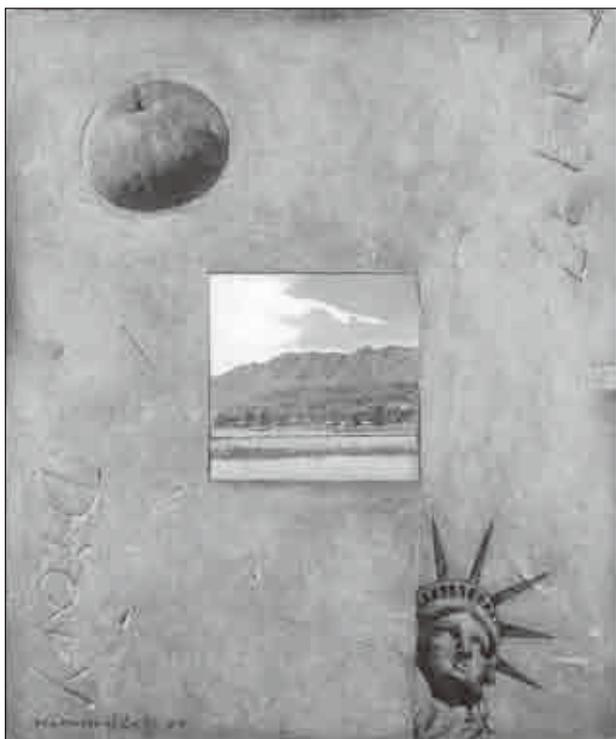
収蔵品

学芸ノートから

ダイアリイ

後藤 克芳(ごとうかつよし 1936-2000)

1997(平成9)  
板・油彩 45.5×38.0



後藤克芳は米沢市口田沢に生まれました。子どものころから絵に親しみ、米沢興譲館高校を卒業後、武蔵野美術大学洋画科へ入学、大学では赤瀬川原平(1年先輩)、荒川修作、秋山祐徳太子(同級生)ら、後に日本の前衛美術界で活躍する若き日の作家達と交流し、大きな影響を受けました。卒業後は米沢に戻り美術教室で指導するかわら、当時反芸術的な活動で注目されていた「ネオ・ダダイズム・オルガナイザーズ」のメンバー(赤瀬川原平・篠原有司男 他全9名の作品を展示)を米沢に招き「春の緑光会展ーネオ・ダダ携帯作品展」を開催するなど米沢に前衛芸術の風を吹き込みました。

1964年(昭和39年)渡米。ニューヨークでさまざまな仕事をしながら創作活動に励みます。1960年代のニューヨークは日常的商品や記号などを素材にしたポップアートが全盛で、それらは芸術の既成概念に一石を投じるものでした。後藤も間もなくポップアートに影響された作品を制作するようになります。日常にありふれたものや、大量生産・消費される一過性のものをヒントに彼独自の感性で構築した作品は、後藤のニューヨークへの愛着と、日常への讃歌、見過ごされがちなものに目を向けたときに発見した面白さや感動が契機となっています。

「ダイアリイ」はゴールドで塗り固められた周辺部にニューヨークのシンボル<自由の女神>とニューヨークの愛称である<ビックアップル>にちなんだりんごが描かれており、中央に故郷米沢の斜平山風景が小さくも鮮明に描かれています。アメリカ永住権を得て、「ニューヨーク画壇を制覇する」と豪語した後藤も故郷の事を忘れることはなかったのでしょうか。「絵の中の絵」の構図によって後藤の2つの故郷が時間と空間を超えて交錯しています。

※コレクション展「ふるさとの情景」にて展示予定。2ページ参照

# ホール催事案内（10月～3月）▼

## チケット購入方法



購入後は、主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、チケット料金の払い戻しはできません。ご注意ください。

- (1) 伝国の杜で
  - ◇開館日の9時から17時まで購入できます。
  - ◇事務室での購入、または電話で予約後1週間郵便振替が利用できます。
- (2) プレイガイドで
  - ◇公演ごとに決められたプレイガイドで、営業期間中にプレイガイド取扱いを終了する

## こども狂言クラブ



こども狂言「佐渡狐」

伝国の杜こども狂言クラブは、米沢市内外から小中高生が参加して、置賜文化ホールの能舞台などで狂言師の指導のもと、狂言や小舞をおけいこしています。

小学生以上で参加ご希望の方はホールまでお問合せください。

### 主な出演予定

- ◆酒田の狂言 主催：八十二翁三人の会  
日時 11月17日(日) 13:00開場 13:30開演  
会場 酒田市総合文化センター  
料金 無料
- ◆置賜こども芸術祭2013 主催：置賜こども芸術祭実行委員会  
日時 11月30日(土) 時間未定  
会場 飯豊町町民総合センター あ～ず  
料金 無料
- ◆雪灯籠まつり協賛「雪に舞う会」  
日時 2014年2月8日(土) 12:00開演予定  
会場 伝国の杜 能舞台
- ◆こども狂言クラブ春休み発表会  
日時 2014年3月21日(金祝) 14:00開演予定  
会場 伝国の杜 能舞台

0才から  
入場できます

## おきたまの秋空に響け！吹奏楽の日コンサート2013

1000人が繰り広げる迫力のコンサート

10/6(日) 9:30開演 15:30終演予定  
内奏：ホール 庭奏：ピロティ特設ステージ

入場無料

10年前の秋、吹奏楽が盛んな土地柄をいかして「国民文化祭やまがた2003吹奏楽の祭典」が盛大に開催されました。以来、毎年秋に“吹奏楽に浸ることのできる一日”をコンセプトとして同じ場所でコンサートを続けています。

演奏されるプログラムは実に様々。吹奏楽の名曲からPOPS、映画音楽までたくさんの音色を楽しめます。ホールでは日頃の練習の成果にじっくりと耳を傾け、ピロティでは小さなお子様や観光のお客様もともに楽しめるコンサートとなっています。

今回は、中学生から社会人まで延べ800人以上、22団体が出演。中には高校生100名の合唱とのコラボ演奏もあり楽しみが広がります。



(昨年のコンサートより)

出演：米沢市内中学校/小国町立小国中学校/米沢興譲館高校/米沢東高校/米沢工業高校/米沢商業高校/置賜農業高校/南陽高校/長井高校/長井工業高校/米沢中央高校/九里学園高校/米沢吹奏楽愛好会/山大工学部・米沢女子短大吹奏楽団/おきたまシンフォニックサウンド倶楽部/リブレーヴ・サクソフォン・クワルテット/KTYウィンドアンサンブル/アンサンブル・プルプル/コンチェルティエーノ アミーチ

小学生から  
入場できます

## Jazz Café Live 秋 ～CORSETS + Sheena ゲスト 今タクオ～

お堀の眺望が自慢のカフェで



ヴィブラフォン：小柴慎

11/2(土) 18:30開場 19:00開演  
会場：ミュージアムカフェ Culture  
定員：100名

チケット

全席自由  
前売1,000円 当日1,200円  
伝国の杜で発売中

### メンバー

CORSETS

Vib: 小柴 慎(千葉県出身・米沢市在住)

Gu: うめき きよお(酒田市在住)

Ba: 小幡 卓哉(東根市在住)

Drs: 長澤 利博(酒田市在住)

Vo: Sheena(山形市出身)

### ゲスト

S&T. Sax: 今 タクオ(小国町在住)

ヴィブラフォンは鉄琴の仲間。ダンパーペダルがついているのが特徴の打楽器です。ソロの楽器として間近に生演奏を聴く機会は珍しいかもしれません。

今回のジャズカフェライブは、山形県内では非常に珍しい、ヴィブラフォンをフィーチャーするバンド“コルセッツ”とボーカルのシーナが登場。ゲストにはサクスの今タクオを迎え、おなじみのスタンダードナンバーを中心に贈ります。

カフェを会場に年2回程度開いています。チケットはワンドリンク付きで、開演前にオーダーをするシステムです。

間以内に事務室で引換をするか、

業時間内に購入できます。  
る場合があります。

託児サービス

観たい公演をあきらめなくてもいいサービスがあります



- 利用料 1人1,000円
- 対象 0歳(首がすわってから)～就学前

※要事前申し込み  
各公演1週間前に締切

お問い合わせは伝国の杜まで  
0238-26-2666 (9:00～17:00担当直通)

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります。

小学生から  
入場できます

## 交響組曲「ドラゴンクエストIV」導かれし者たち

ゲームを知らない人にも人気の音楽を大迫力の生演奏で

文化庁平成25年度劇場・音楽堂等活性化事業  
共催 一般財団法人東京シティ・フィル財団

11/16(土) 13:30開場 14:00開演



(C)堀田正矩

チケット

全席指定 一般3,000円 学生1,500円 当日各500円増

伝国の杜・大沼米沢店・イオン米沢店・米沢楽器店・音楽Azm館にて発売中

ゲーム音楽では初といわれるオリコンアルバムチャート第1位を獲得し最も知名度の高い、すぎやまこういちによる交響組曲「ドラゴンクエストIV」(導かれし者たち)を指揮者のトークでストーリーを交えながら演奏します。

ドラゴンクエストの音楽を通じ、生のオーケストラ音楽と指揮者のトークをお楽しみください。

### 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

1975年設立。94年から東京都江東区と芸術提携。2012年、初代音楽監督に宮本文昭が就任。定期演奏会を柱にオペラ・バレエ公演やテレビ出演、音楽鑑賞教室など公演は年間100回を超えており、これからの活躍が最も期待されているオーケストラである。

### 指揮 井田勝大

東京学芸大学音楽科卒業、同大学院修了。2003年から来日オペラ団体の公演に制作助手として携わり、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、東京のオペラの森などで小澤征爾、ズービン・メータのアシスタントを務めるほか数々の事業に指揮者として参加。

5才から  
入場できます

## お豆腐の笑い 茂山狂言の会

京都・茂山家の人気狂言師たちが米沢にやってきます

11/22(金) 18:00開場 18:30開演

チケット

指定席3,000円 自由席2,800円  
学生券(指定・自由とも)1,000円 当日各500円増

伝国の杜・大沼米沢店・イオン米沢店にて発売中

内容: 狂言師による見どころ解説 狂言「<sup>かぎゅう</sup>蝸牛」「<sup>ちどり</sup>千鳥」

出演: 茂山正邦、茂山宗彦、茂山茂、茂山逸平 ほか

茂山千五郎家では、いつの世も、どなたからも愛される、飽きのこない、そして味わい深い「お豆腐のような狂言師」という言葉が語り伝えられ、時代が変わっても同じ普遍的な笑いの芸能「狂言」の普及・継承に取り組んでいます。演じられる2つの狂言はいずれも初心者にもわかりやすい笑いが盛り込まれる人気曲です。



狂言千鳥

小学生から  
入場できます

## 山形交響楽団ユアタウンコンサート米沢公演

— 珠玉のオペラ序曲・間奏曲集 —

新しい年にふさわしい豪華プログラム

2014/1/19(日) 15:30開場 16:00開演

チケット

指定席4,000円 自由席3,000円  
学生券(自由席)1,500円 当日各500円増

FC先行予約 10/16(水)のみ

一般発売 10/24(木) 伝国の杜では9時発売

ほか大沼米沢店・イオン米沢店・米沢楽器店・音楽Azm館で同日発売

主なプログラム: J. シュトラウスII 「こうもり」序曲  
スッペ「詩人と農夫」序曲  
ビゼー「カルメン」第3幕間奏曲 ほか

指揮: 飯森範親



(C)大野純一

山響音楽監督の飯森範親氏によるトークも楽しみなコンサート。演奏曲はオペラなどの序曲、間奏曲集です。そもそもこれらは作曲家が演奏会場のお客様の心をつかみ、その後の演奏に集中して耳を傾けてもらうという意図もあるといわれ、ダイナミックな旋律、弾けるようなリズム感など楽しさが詰まっています。クラシック演奏会にあまりなじみのない方にもおすすめのニューイヤーコンサート。ご期待ください!

計  
画  
中  
の  
主  
な  
事  
業

12/10(火)

### ◆国立能楽堂×置賜文化ホール 能楽アウトリーチ事業

小学校の授業で能楽の学習を指導します。置賜文化ホールでは、東京の国立能楽堂と連携して囃子方(能の楽器を奏でる人)と、能楽器とともに学校出前授業を行い、子どもたちの体験を通じた理解をサポートしています。

2014/3/9(日) 14:00開演予定

### ◆親子で楽しむクラシック ～オペレッタとオーケストラ～

小さなお子様のコンサートデビュー企画として好評の「親子」シリーズは、オリジナルオペレッタと伝国の杜オーケストラによる生演奏を準備中。同じく好評の体験キッズコーナーも予定。1月下旬よりチケットを発売。

2014/3/23(日) 14:00開演予定

### ◆若手演奏家支援 デビューのその後(仮)

2013年2月に飯森範親氏の選考で「デビュー! 置賜の若手音楽家によるコンサート」に出演した鈴木崇さん(作曲)、栗原ふみかさん(ピアノ)、鈴木芽玖さん(フルート)の3人が凱旋コンサートを企画。お楽しみに。

最近の催事から

## パネル展“八重”と米沢

NHKの大河ドラマ「八重の桜」で注目の集まる新島襄・八重夫妻は、米沢とも縁の深い人物です。当館では情報ライブラリー脇の無料スペースでパネル展「“八重”と米沢」を年内いっぱい開催中です。会津落城後、八重が米沢の内藤新一郎宅で生活していた場面は、ドラマでも登場しました。八重の養女となった山口サダ（米沢藩士山口源助の娘）や甘粕初子（米沢藩士甘粕継茂の孫）が登場するか、今後の展開が楽しみです。

さて、当館のパネル展では八重をとりまく幅広い米沢人脈、米沢・会津・新島夫妻の動向が一枚で分かる年表や米沢の「ゆかりの地」を紹介しています。じっくりと時間をかけて御覧になるお客様が多いようです。

武士の生活の変化や学校教育の近代化などドラマで描かれる社会状況は同時代の米沢にも影響を与えました。ドラマにあわせ、米沢の歴史や史跡を学べば一層楽しめるでしょう。パネルと同内容のプリントを配布しておりますので、御来館の際はぜひお持ち帰りください。



### ■6/1(土) 特別展 戦国のメモリー講演会

東京大学史料編纂所准教授の金子拓氏をお招きし、戦国時代の合戦が上杉家や家臣団の中でいかに記憶されたか、最新の研究成果をお話いただきました。



### ■6/22(土)~7/28(日) 秋山庄太郎 写真家人生のメロディー

女優や男性作家、美しい花々など多彩な写真とともに秋山の生涯を展示しました。「美しいものをより美しく」をモットーにした写真に、来館者の方々も魅入られていたようです。



### ■6/29日(土) 秋山庄太郎展記念コンサート 「音と色のあいだ」

作曲家でピアニストの中村由利子さんが秋山庄太郎作品をイメージしたオリジナル曲を披露。また女優の紺野美沙子さんによる朗読初演作品では米沢のアトリエ「山粧亭」を紹介。スクリーンに映し出される美しい写真とともに郷愁を誘っていました。



### ■8/9(金) 金子みすゞ生誕110年 ひとり芝居「空のかあさま」

童謡詩人・金子みすゞの90編あまりの詩からなるセリフ劇を、女優の谷英美さんが叙情的に表現。その生涯が流れるように描かれました。同じ時代を展覧できる企画展「夢二の夢-竹久夢二の生涯-」とのお得な連携企画も開催しました。



### でんもりバックヤード Back Yard

伝国の杜のさまざまな  
ひみつを紹介します。

情報ライブラリーと書庫には3万冊以上の書籍が収蔵されています。調査のために購入した物のほか、交流館から寄贈されたもの、博物館の資料が掲載された書籍などが収められています。それらの書籍はデータベースに登録され、ラベルを付けて配架されます。来館者への貸出は行っていないが閲覧することができます。



ラベリングした書籍を一時仮置き

### ■ミュージアムショップから New Lineup



赤穂事件と米沢の  
かわりを知るには  
もってこいの一冊。

秋の特別展「忠臣蔵の真実」をより深く理解できる内容です。西尾市など吉良家ゆかりの文化財も多数収録。

通信販売はネットショップで  
<http://uesugi-museum.jp>

A4判 112ページ  
価格 1500円

### モールの 作品展示予定

Uesugi Museum Art Collection

総合案内前とカフェの作品を定期的に入れ替えています。ご来館の際はぜひ足をとめてご覧ください。

- 9/26~10/22 「ティスナレン湖」 遠藤桑珠  
「NOSE」「CLAM」 後藤克芳
- 10/24~11/26 「刈田」 遠藤桑珠  
「NOSE」「CLAM」 後藤克芳
- 11/28~12/16 「ハリストス」 遠藤桑珠  
「December1995」「GIGI」 後藤克芳
- 12/18~1/26 「小樽風景」 遠藤桑珠  
「December1995」「GIGI」 後藤克芳
- 1/28~3/23 「幻想の樹氷」 遠藤賢太郎  
「STILL LIFE」「BUTTON」 後藤克芳

\* 展示作品は都合により変更になる場合があります。

## 新人サポーター始動！

## 広げよう 文化ボランティアの輪

サポーターさんたちは研修会や打合せ会によって伝国の杜全体、各部門の活動内容を学習、実地体験して現場デビューします。

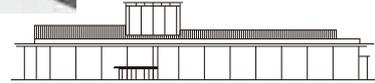


4月に新規登録したサポーターが各部門で活動を始めました。サポーターは伝国の杜の縁の下の力持ち。これからの益々の活躍に期待が集まります。新メンバー募集中



研修会で常設展示の内容をじっくり勉強。

お問合せ 26-8000(サポーター担当)



もっと楽しむ!

### 伝国の杜 ファンクラブ

(年会費)

- 一般会員 2,500円
- 学生会員 1,000円
- ジュニア会員 500円

※会員期間は4月1日～翌年の3月末日までです。  
※10月1日以降入会の場合、年会費は半額になります。

#### 会員特典

- ・会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館できます。(同伴者1人は団体割引)
- ・置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで・一部公演のぞく)
- ・「伝国の杜だより」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ・ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

## 座の文化伝承館 自主事業開催報告



### 座ってたのしみ小さなステージ vol.7 琵琶を聴く会

平成25年5月12日(日) ①13:00～ ②16:00～



語り部・笈掛昇さんによる琵琶語りで怪談「耳なし芳一」や、幕末の会津藩を描いた「白虎隊」を聴く会がありました。また鶴岡在住の薩摩琵琶指導者・市川石水さんによる演奏もあり、風情ある音色と独特の吟じ方を解説つきで楽しみました。

### 伊達氏関連史跡写真展

平成25年6月1日(土)～6月17日(月)17日間  
入場者 354名



米沢の歴史の中で、伊達氏の時代について理解を深めてもらう機会として、置賜地方を中心に、伊達氏にスポットをあてた写真展を開催しました。

置賜地方には政宗(17世)の父、輝宗の墓(高島町)、政宗が名前を継承した9世儀山政宗の墓(高島町)などの墓石、ゆかりの寺社、城館跡、文化財など多くの史跡が残っています。これらを写真パネル25枚で紹介しました。

### 第23回 市民茶会

平成25年6月16日(日)10:30～15:00



茶道教授者の指導のもと、茶道文化をわかりやすく紹介する恒例の市民茶会が開かれました。参加者は薄茶席で和菓子や抹茶を味わい、静山庵茶室への席入りを通して、季節に合わせて誂えた茶席でのもてなしの心に触れていました。

展覧会

教育普及事業

ホール

10	G: ギャラリートーク C: コレクショントーク (企画展示室展示解説) (常設展示室展示解説)	講: 講演会・講座	○: 自由参加制ワークショップ(申込不要) ■: 募集制ワークショップ(要事前申込) □: 連続ワークショップ活動日	<p>子ども狂言クラブ出演公演</p> <p>10/6(日) 吹奏楽の日コンサート2013</p> <p>11/2(土) Jazz Café Live 秋 ~CORSETS+Sheena ゲスト 今タクオ~</p> <p>11/16(土) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 交響組曲「ドラゴンクエストIV」 導かれし者たち</p> <p>11/17(日) 酒田の狂言 (酒田市総合文化センター)</p> <p>11/22(金) お豆腐の笑い 茂山狂言の会</p> <p>11/30(土) 置賜子ども芸術祭2013 (飯豊町町民総合センター)</p> <p>12/15(日) 子ども狂言クラブ稽古おさめ会 (伝国の社)</p> <p>1/19(日) 山形交響楽団 ユアタウンコンサート米沢公演 -珠玉のオペラ序曲・間奏曲集-</p> <p>2/8(土) 金剛流雪に舞う集い (伝国の社)</p> <p>3/9(日) 親子で楽しむクラシック ~オペレッタとオーケストラ~</p> <p>3/21(金祝) 子ども狂言クラブ 春休み発表会 (伝国の社)</p> <p>3/23(日) 若手音楽家 支援事業コンサート(仮)</p>
	<p><b>企画展示室</b></p> <p>10/5(土) 特別展 11/24(日) <b>忠臣蔵の真実</b> ~赤穂事件と米沢~</p> <p>休館日: 10/23(水)</p> <p>講 11/10(日)10:00 G 10/5(土)10:00 講 10/14(月祝)14:00 G 11/2(土)14:00 G 11/16(土)14:00</p> <p>※2ページ参照</p>	<p><b>常設展示室</b> 上杉文華館 ◇テーマ</p> <p>10/24~11/26 ◇上杉鷹山の苦悩 C 10/26(土)14:00</p> <p>11/28~12/23 ◇上杉鷹山、 ふたたびの改革 C 11/30(土)14:00</p>	<p>○10/19(土)むかしむかしを聞こう4 □10/19(土)チルドレンキュレーターズ活動日</p> <p>○11/9(土)むかしむかしを聞こう5 □11/9(土)チルドレンキュレーターズ活動日</p> <p>■11/23(土)バルサでつくる すてきなクリスマスオブジェ</p>	
	<p>12/7(土) コレクション展 2/2(日) <b>ふるさとの情景</b> -この地に注がれた 芸術家のまなざし-</p> <p>休館日: 毎週月曜 (祝日の 場合翌日) 年末12/26-31</p> <p>G 12/7(土)14:00 G 1/18(土)14:00</p>	<p>12/25~1/26 ◇上杉鷹山と 藩主たちの関係 C 1/25(土)14:00</p> <p>1/28~2/23 ◇上杉鷹山、 細やかな気遣い C 2/22(土)14:00</p>	<p>□12/21(土)チルドレンキュレーターズ活動日</p> <p>□1/19(日)チルドレンキュレーターズ活動日</p> <p>■2/15(土)誰も知らない博物館② 学芸員編 □2/15(土)チルドレンキュレーターズ活動日</p>	
<p>2/8(土) コレクション展 3/9(日) <b>上杉家文書の世界V</b></p> <p>休館日: 毎週月曜</p> <p>G 2/8(土)14:00 G 3/1(土)14:00 G 3/8(土)14:00</p>	<p>2/25~3/30 ◇上杉家の未来 -鷹山の意思を継ぐ 者たち- C 3/22(土)14:00</p>	<p>□3/20(木)チルドレンキュレーターズ活動日 □3/28(金)チルドレンキュレーターズ活動日</p>		

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

室町時代 狩野永徳筆 (左隻第五扇上)

※この秋は当館での原本展示はありません。

渡月橋がかかる大堰川。右側の臨川寺の前では紅葉狩りの宴の様子が描かれています。古くから丹波の良質な木材を筏に組んでこの川を利用して輸送され、筏流しが景物となっていました。臨川寺側の岸が護岸工事されていることも注目されます。



◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
0238-26-8000(代(公財)米沢上杉文化振興財団)  
0238-26-2660(FAX)  
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)  
0238-26-2666(置賜文化ホール/チケット・施設利用)  
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>  
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>  
博物館開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)  
博物館休館日: 4月-11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)  
12月-3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)  
年末(今年度は12/26-12/31)  
※年始 1/1-1/3は休まず開館します。  
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)  
博物館入館料: 常設展 一般400(320)大高生200(140)小中生100(60)  
( )は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途  
※特別展「忠臣蔵の真実~赤穂事件と米沢~」期間は  
常設・企画一体型料金のため異なります。



「伝国の社」の「伝国」という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。